

刑部っ子の学び

令和5年度

新見市立
刑部小学校

1 発表のとき 「はっきり返事」

- ・ ひじをまっすぐに伸ばして、手をあげる。
- ・ 名前を呼ばれたら「はい」とはっきり返事をして、静かに立つ。
- ・ みんなに聞こえる声で、はっきりと発表する。



2 話を聴くとき 「正しい姿勢」

(姿勢だけにとどまらず、下記の四角の中のことができるようにする。)

- ・ 話をする人の方を向いて、終わるまでだまって聴く。
- ・ 友達の発表に対して…

低学年・・・「いつ」「だれが」「どこで」「どうして」といった順序に気をつけて聴くことができる。

中学年・・・「共通しているところ」「似ているところ」「違うところ」といった比較を中心にして 自分の考えや思いをまとめながら聴くことができる。

高学年・・・相手の考えや思いを取り入れたり、相違を明確にして反対したりするなど、自分の考えや思いを広げながら聴くことができる。

3 学習用具

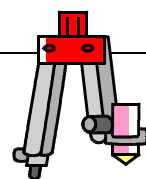
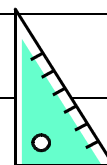
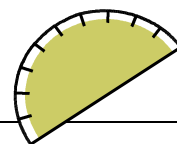
- ・ 担任の先生に指示されたノートを使う。
- ・ ふではこの中には、いつも使うものしか入れない。

★えんぴつ（3本以上：2 B、6 B） ★消しゴム
★15cmくらいの定規 ★赤えんぴつ

- ・ ノートを書くときには、必ず下じきを使う。

◆道具箱に入れておくもの

- ・ 三角定規 ・ コンパス ・ 分度器 ・ 名前ペン（油性）
- ・ スティックのり ・ 色鉛筆 ・ クレヨン ・ はさみ



4 家庭での学習

- ・毎日時間を決めて、学習する。

目安は、**低学年 30分**
中・高学年 10分×学年

- ・整理整頓された決まった場所で、学習する。
- ・テレビなどを消して、静かな環境で学習する。
- ・学習が終わったら、明日の準備をする。



主な家庭学習

- 1 既習の漢字の書き取り。
- 2 国語の教科書の文章がすらすら読めるように音読練習をする。
- 3 授業で行った学習内容の定着をめざしたドリルやプリント。
- 4 「自主学習ノート」を活用し、主体的な学習に取り組む。

5 自主学習の行い方

- ・3学年以上からは必ず取り組むようにします。
- ・自分がかんばりたいことや、苦手なところを考えて取り組みます。
- ・授業の復習を中心に自主学習を進めるといいです。
- ・日付、めあて、ふり返りを書きます。

	内 容 例
国 語	・漢字練習 ・意味調べ ・ことわざ調べ ・四字熟語調べ ・慣用句調べ ・反対語調べ ・類義語調べ ・教科書の視写暗唱 ・ローマ字練習 ・主語、述語、修飾語の復習
算 数	・計算練習 ・授業の復習 ・教科書やドリルなどの問題を解き直す
理 科	・授業の復習 ・実験や観察をまとめ直す ・観察したり、調べたりしたことをまとめる
社 会	・歴史人物調べ ・県名（県庁所在地）覚え ・資料集や地図帳を使って調べ学習をする
その他	・日記を書く ・外国語の復習をする ・新聞記事について自分の考えや思いを書く

